

機能美を誇る「炉壇のセット」

①炉壇うけ ②野々田式炉壇 ③炉縁

1

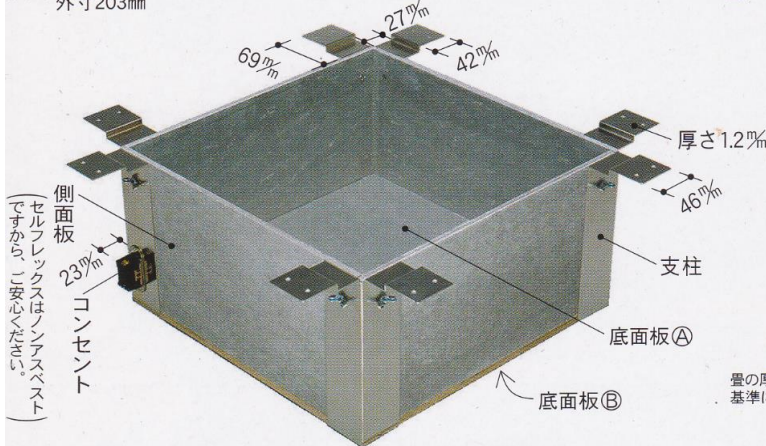
取付けかんたん
ユニット式

炉壇うけ (炉壇取付用下地)

L808

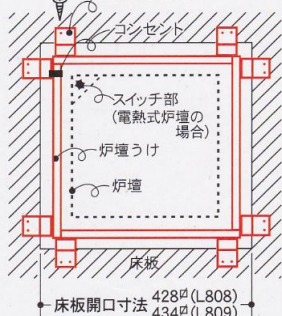
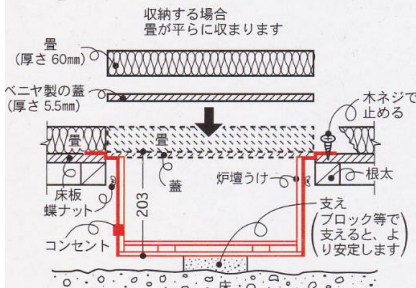
L801の野々田式炉壇をお取付けになる時に必ず必要です。

(高さ) 内寸165mm + ヒス頭3mmの野々田式炉壇用
外寸203mm



【第2図】

支柱金具(木ネジで止める)



取付けかんたん

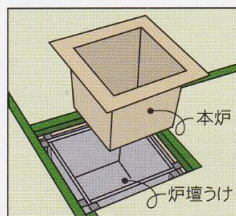
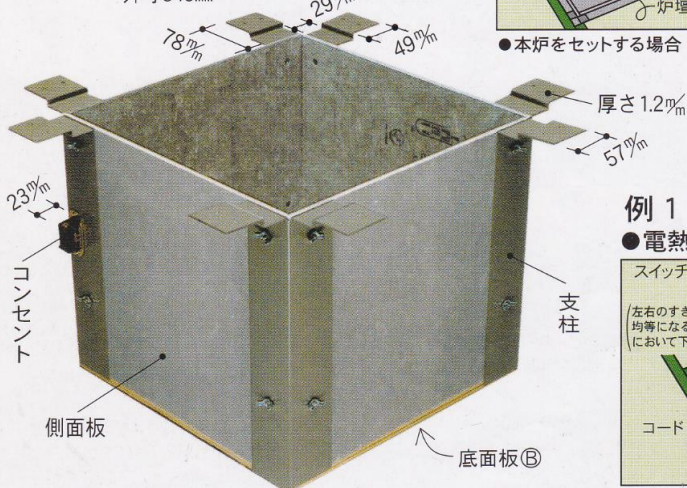
ユニット式

炉壇うけ (炉壇取付用下地)

L809

本炉を取付ける時に必要です。

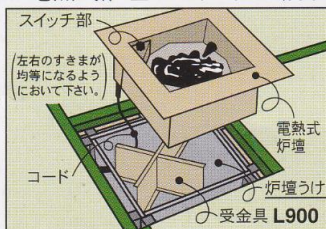
(高さ) 内寸300~305mm
外寸340mm



●本炉をセットする場合

例 1

●電熱式炉壇をセットする場合



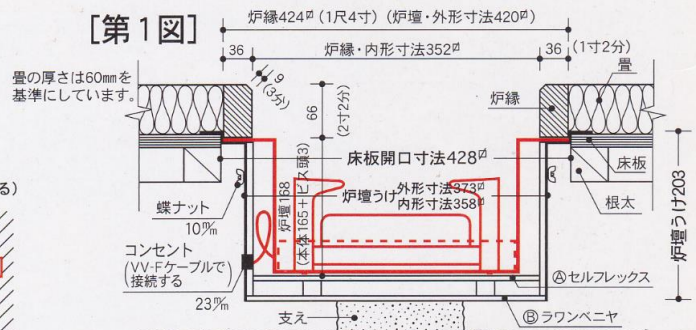
- コンセントが付いており、L909とL801を入れ替えて使用できます。
- 例 1 施工の場合はP5【第9図】を参照してください。
- 工事費、施工は施工業者にご相談ください。

本品の特長

- この炉壇うけは、断熱と防湿のための下地で、セルフフレックス (4枚の側板と底板) を4本の金属製の支柱にネジ止めるだけで簡単に組立てられます。
- コンセントが炉壇うけの支柱に付いており、畳の表面にコードを見せないでセットできます。

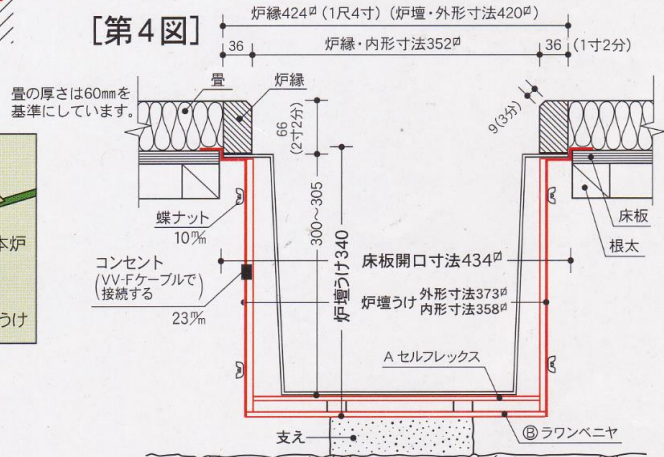
部 品 名	材 質	数	
		L808	L809
支柱(コンセント付)	SPCCメッキ焼付 1.2mm	1	1
支 柱	"	3	3
側 面 板 (切込付)	セルフフレックス 6mm	1	1
側 面 板	"	3	3
底 面 板 ①	"	1	1
" ②	ラワンベニヤ 9mm	1	1
皿 ね じ	M4 × 16L	4	4
"	M4 × 14L	8	16
皿 木 ね じ	4.1φ × 20L	16	16
蝶 ナ ッ ト	M4	12	20
梱包部明細 総重量		7.1kg	10kg

【第1図】



- 金属製の支柱を床板に吊り下げて固定しますが、長期間重い釜をかけるため、炉壇うけの下に支えをしてください。

【第4図】



- 支えが出来ない場合の説明書は、製品に入っております。

※炉壇の取付に「ユニット式炉壇うけ」を使用しない場合。



- 上図のように炉壇のツバのかかる所の床板を7mm下げた位置に付けてください。

2

コードが見えない 野々田式 炉 壇

L801

※アルミ製聚楽壁色仕上げ(耐熱塗装)重さ4kg

L808の炉壇うけで、お取付けも簡単になりました。

●炉壇●炭型電熱器●五徳●灰型●ベニヤ製の炉壇の蓋がセット

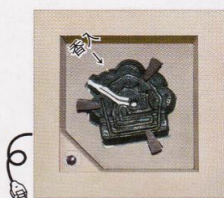
仕 様

- 定格電圧：交流100V ●定格消費電力：600W
- 4段切替スイッチ付(切・内300W・外300W・600W)
- コードの長さ：約40cm



- 野々田式 炉壇についているベニヤ製の蓋は、必ず量を入れる前に四隅を合せて、ズレのない様にセットしていただかないと、安全スイッチが作動いたしませんのでご注意ください。

A 型



B 型



- 炭型は上図のとおり、A・Bの2種類がございます。
ご注文の際は、お流儀をお申し出ください。

⌞印は香入付

⚠ 施工上の注意

火災予防のため中間スイッチは絶対に設けないで下さい。
使用後、本体の切替スイッチを「切」にしない場合が考えられ、大変危険です。

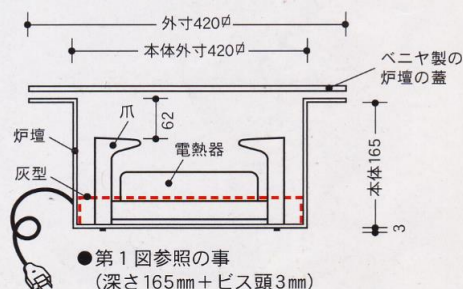
本品の特長《収納用安全スイッチ付》

- 畳の表面にコードを見せずに簡単にセットできます。
- スイッチ操作が簡単です。
※スイッチが手もとにあり、切換操作が簡単にできます。
なおスイッチがめだたない様に一段下げてあります。
- 特製の灰型を使用しております。
- つり釜のお点前は、五徳の爪をはずせます。
- 残り火や一酸化炭素中毒の心配がなく、安全で衛生的です。
- 電熱器はガスとか炭と違い炎がありませんから、お釜はいたみません。
- お香もたけます。
- 燃料が経済的で1時間につき、約15円程度です。

ご使用上の注意

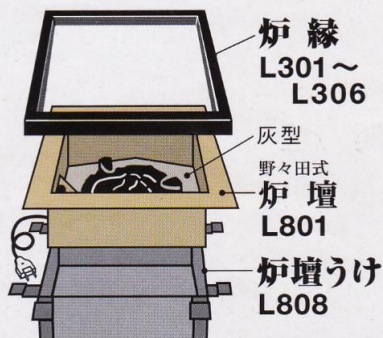
- 電源は専用回路(VV-Fケーブル)〔適合電線：1.6mm 2.0mm〕にし、中間スイッチは設けないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 長期間、ご使用にならないときは、必ず、プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用する時は必ず本体の切替スイッチを(入)にしてください。
- 使用後は必ず本体の切替スイッチを(切)にしてください。
- 熱板が冷めてから、炉蓋をして、畳をのせてください。

[第3図]

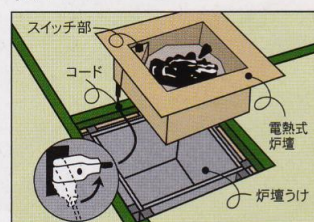


「炉壇3点セット」の 取り付け方

1. 炉壇うけをセットする。
2. 炉壇うけのコンセントに、野々田式炉壇のプラグを差込む。
3. 野々田式 炉壇をおとす。
4. 炉縁を置く。



例 2



- コンセントにプラグを差し込み、側面板にそうようにする。プラグが内側に曲ってコードが炉壇の下に入らないようにご注意ください。

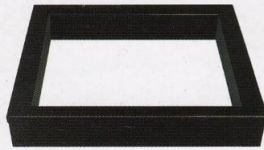
3

ろ ぶち 縁

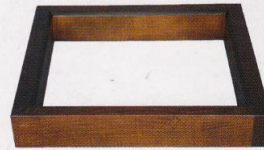
外形寸法424×424×高さ66 (1尺4寸×1尺4寸×2寸2分) 巾36 (1寸2分)
高さ30 (L301 黒・柿合せ塗り、L302 真塗) もあります。

不燃性の炉縁 (スチール製)

実用新案 出願中
意匠登録



L305
黒
くろ



L306
女 桑 (面黒)
め ぐわ

L301



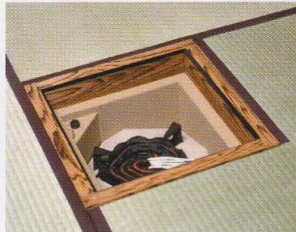
黒・柿合せ塗
かき あわ

L302



真 塗
しんぬり

L303



焼 杉 (面黒)
やき すぎ

L304



根 来
ね ころ

ビル・マンション用

コードが見えない 野々田式

炉 壇

L806 浅型 炉 壇

L811 浅型 炉 壇

※アルミ製聚楽壁色仕上げ (耐熱塗装)
付属品: 炉蓋 ラワンベニヤ 5.5%

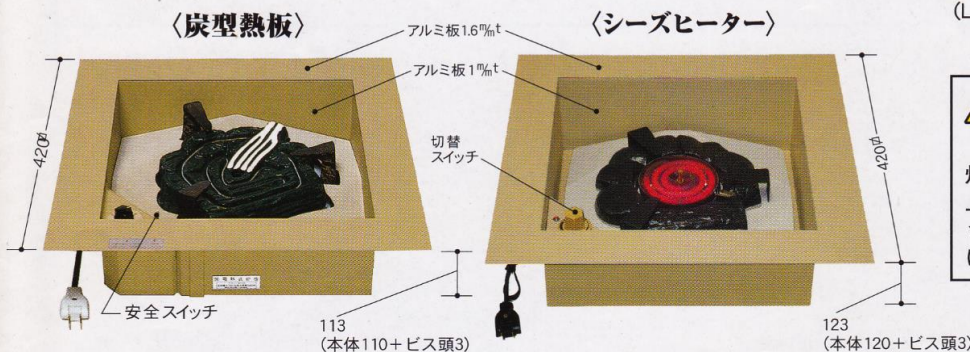
床下が充分とれないビル・マンションに
取付ける場合

●床板上ヅラからスラブ天まで123mm以下の
場合は炉壇のツバの下に下地材を入れて
ください。
炉縁の高さが66mmですのでタミよりも上
がります。

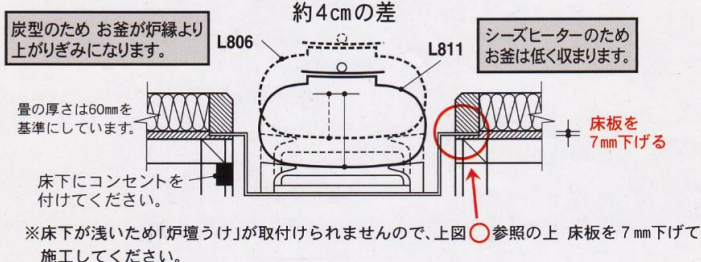
※なお炉縁の高さが30mmのものもあります。
(L301 黒・柿合せ塗、L302 真塗の2種)

⚠ 炉壇を設置する時の注意
(L801 L806)

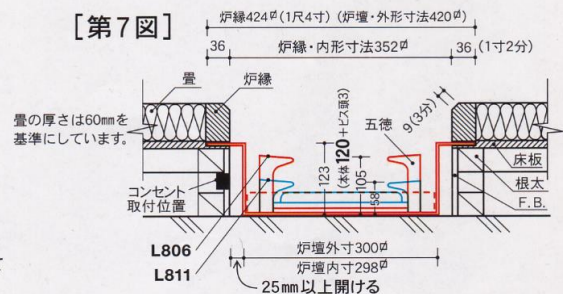
炉壇の上板に穴をあけてネジ止めしたり、
上板と炉蓋の間に物をはさまないで下
さい。安全スイッチが作動しない原因
になります。



[第6図]



[第7図]



現在お使いの本炉と置炉に電熱式がセットできます。

L802

炉・置炉用ヒーター (山形の灰型がセットしてあります)

この製品のコードは右図のように畳の上に出し、お部屋のコンセントに差し込んでください。(このコードは床下や畳の下には通さないでください。)



- 付属品：調節用足3本 山形の灰型
- 置炉にセットされる場合は、付属の足を付けずにご使用ください。

※炉壇の内側(15cm位下がった所)の寸法をご確認下さい。山形の灰型になっておりますので、多少の調整ができます。

仕様 ●定格電圧：交流100V ●定格消費電力：600W ●切換スイッチ付(切・内300W・外300W・600W)

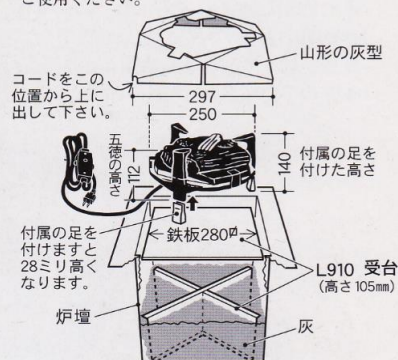


本寸用炉壇(深さ300mm)にセットできます。(ただし、コードが畳の表面に見えます。)

- 炭型はA・Bの2種類がございます。P3.左中図参照
- ご注文の際は、お流儀をお申し出ください。

他社製の炉壇にコンセントをつけて中間スイッチおよび束ねたコードを炉壇の中に入れますと、異常の原因になりますので、絶対おやめ下さい。

- 炉にセットされる場合は下図のように付属の足をはめていただければ五徳が高くなりますが、やわらかい灰の上に直接置きますと、折角の足が埋まってしまうからL910 炉用ヒーター受台を是非ご使用ください。

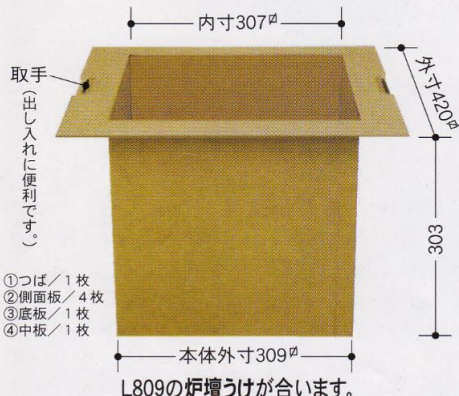


お炭用の五徳を取り出してください。

L909 コンパクトにできる

組立式炉壇 (炭点前用)

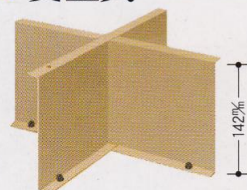
材質：SPCC耐熱塗装仕上げ(聚楽壁色)



組立式炉壇の特長

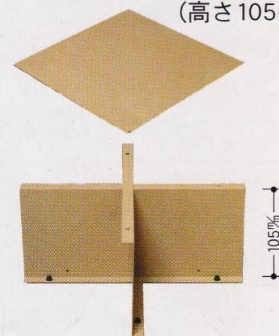
- お使いにならない時はネジをはずせば分解できますので、収納に便利です。
- L909は組立式でも灰はもれないうえ、重いお釜をかけても心配ありません。
- 炉にセットされる場合は炭型ヒーターの付属の足をはめていただければ五徳が高くなりますが、やわらかい灰の上に直接置きますと、折角の足が埋まってしまうからL910 炉用ヒーター受台を是非ご使用ください。

L900 受金具 (高さ142mm)

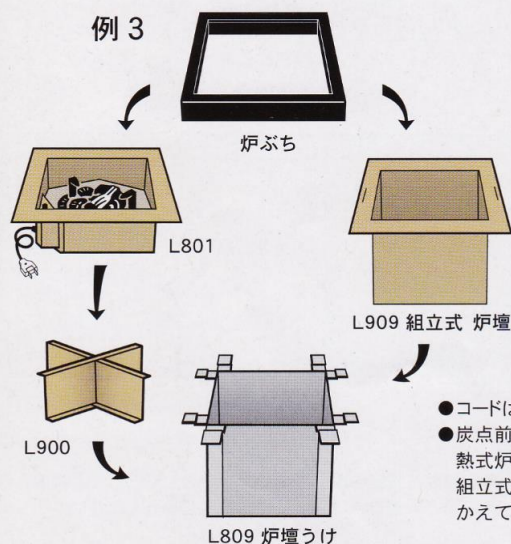


- 本炉をお使いになっていて、電熱式になさりたい時には、L801の野々田式炉壇に入れ替えてください。その時にはL900受け金具を底に入れますと重さで底が下がる事はありません。

L910 炉用ヒーター受台 (高さ105mm)

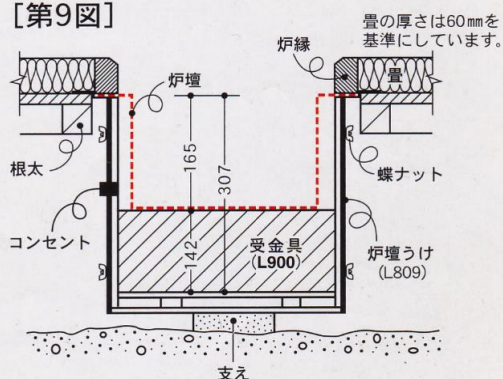


■炭点前も電熱式も下記の方法でご使用できます。



- コードは見えません。
- 炭点前の場合は電熱式炉壇を出して、組立式炉壇に入れかえてください。

[第9図]



お釜が低くかかる

野々田式 置炉 シーズヒーター (五徳付)

- 安全です。(スイッチを入れ、お釜を乗せるとヒーターに通電し、お釜をおろすと切れます。)
- 熱板が低いため、お釜も低くかかり柄杓も安定いたします。(第10図参照)
- お香がたけます。
- 鉄製のお釜でも安心してご使用ください。
- 畳を切って落し込めば床下があるだけ低く納まります。
- 畳の下がすぐコンクリートの床下等には最適

L903

〈黒〉
(糸目千筋)



置炉の側面 (コードが通る部分)は えぐり込んでありますので、畳の側面にはさまれてもコードが傷むことはありません。

L904

〈女 桑〉



- 定格電圧: 交流100V
- 定格消費電力: 500W
- 切替スイッチ付 (押し回し式スイッチ)
- コードの長さ: 1.8m
- 巾・奥行: 42cm

炉壇を取り付け出来ない お部屋に

炭型 置炉 炭型熱板

L803

〈焼 杉〉



L803 と L804は 炉縁のサイズより少し小さめです。

L804

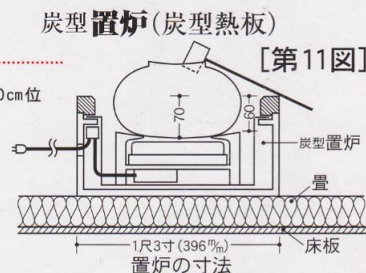
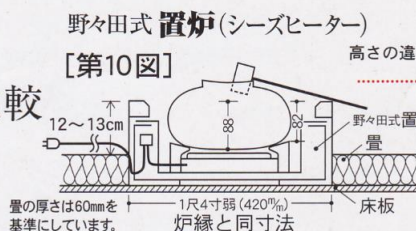
〈女 桑〉



- 定格電圧: 交流100V - ●定格消費電力: 600W
- 切替スイッチ付 (切・内300W・外300W・600W)
- コードの長さ: 3.5m ●巾・奥行: 39.6cm

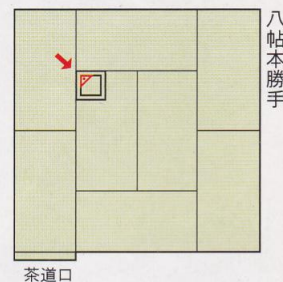
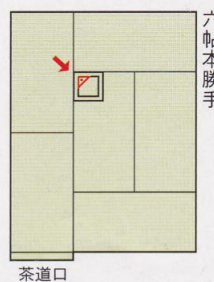
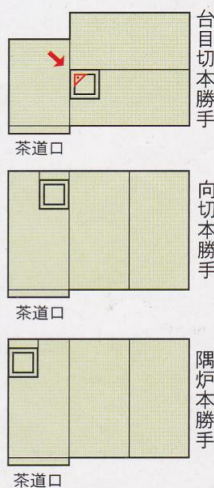
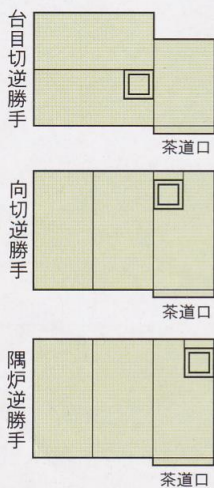
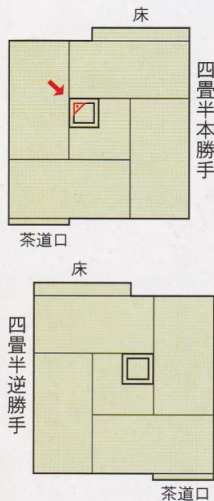
野々田式置炉と炭型置炉の比較

(L903・L904) (L803・L804)



八 炉

八炉は、利休が三疊台目、隅炉、向切などの炉を切り、四疊半切りとともに4種あって、茶式としてはそれぞれその逆勝手などを入れて、八炉と呼ばれている。(矢印がスイッチ部です)



※茶道口はお茶室の設計により、上記の位置とは限りませんが床の間と茶道口の位置は、専門家とご相談ください。

一台で各流派それぞれに使えます。

●安全です。(スイッチを入れ、お釜を乗せるとヒーターに通電し、お釜をおろすと切れます。) 五徳の向きを自由に変えられるため流儀を問いません。
現在お使いの本炉と置炉に**炭型シーズヒーター500W**がセットできます。

●炉・置炉用 S500 炭型シーズヒーター500W

この製品のコードは右図のように畳の上に出し、お部屋のコンセントに差し込んでください。(コードは床下や畳の下には通さないでください。)



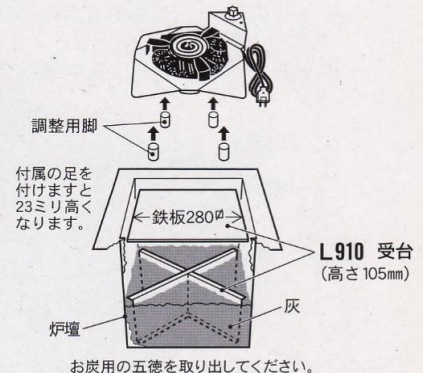
仕様 ●定格電圧：交流100V 定格電圧：500W
●消費電力：1時間 約15円

実用新案 出願中
意匠登録



本寸用炉壇(深さ300mm)にセットできます。(ただし、コードが畳の表面に見えます。) L807、L909、置炉に使用できます。

●炉にセットされる場合は下図のように付属の足をはめていただければ五徳が高くなりますが、やわらかい灰の上に直接置きますと折角の足が埋ってしまいますから**L910 炉用ヒーター受台**を是非ご使用ください。



お炭点前もできる
お流儀をとわない
断線にくい
今までにないよくばり設計

S501 炭型シーズヒーター炉壇セット 500W

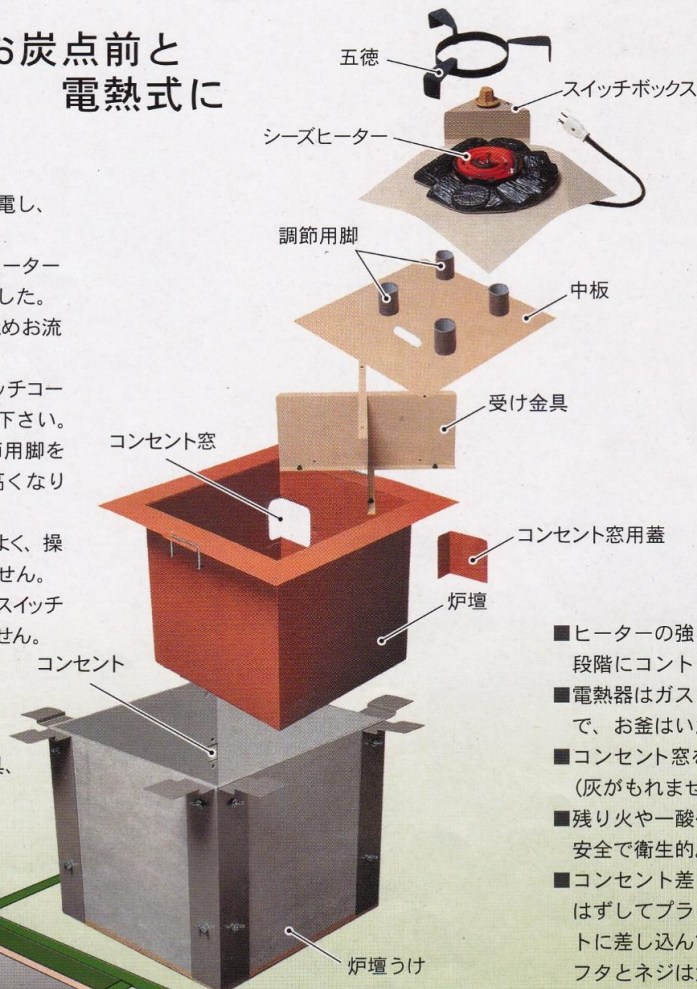
お炭点前と
電熱式に

一台で各流派
それぞれに
使えます。

- お釜を懸けたときヒーターに通電し、お釜をおろすと切れます。
- シーズヒーターの採用により、ヒーターの寿命が従来よりも長くなりました。
- 五徳の向きを自由に変えられるためお流儀を問いません。
- お釜が中心になるためには、スイッチコーナーのネジをゆるめて調節して下さい。
- お釜がひくい場合は付属の調節用脚をはめてお使い下さい。(2.3cm高くなります。)
- プラグを電源に差し込むだけでよく、操作が簡単で継火の面倒がありません。
- 押し廻し式つまみを採用のため、スイッチが、偶然「入」になることはありません。

<セット内容>
500Wヒーター、中板、受け金具、
炉壇、炉壇うけ

(施行の場合は第4図参照)



- ヒーターの強さを20%~100%まで無段階にコントロールできます。
- 電熱器はガスと異なり炎が出ませんので、お釜はいたみません。
- コンセント窓を開けてお炭を使えます。(灰がもれません。)
- 残り火や一酸化炭素中毒の心配がなく、安全で衛生的。
- コンセント差し込み口のフタのネジをはずしてプラグを炉壇うけのコンセントに差し込んで下さい。(取りはずしたフタとネジは大切に保管して下さい。)

※施工、工事費は施工業者にご相談ください。

このページは、あなたのお茶室にあった商品がより お選びやすくするために、ご活用ください。

		それぞれの茶室に合わせて お選び下さい。	頁	組 合 せ 例	コンセント	コード	収納用 受金具	切替 スイッチ	お香が たける
炭点前と電熱式ができます	床下寸法 340mm以上 (主に一階用)	例 3 	2・3・4・5	電熱式の場合 うけ L809 → 受金具 L900 → 電熱式炉壇 L801 → 炉ぶち L301～L306 炭点前の場合 → 炉壇(本炉) → L909 → 炉ぶち L301～L306	床下	見えない	○	炉壇のコーナー	○
			1・2・4・5	電熱式の場合 うけ L809 → 炉壇(本炉) L909 → 受台 L910 → 炭型 シーズヒーター S500 → 炉ぶち L301 } L306	部屋	見える		シーズヒーター スイッチ	○
			1・2・4・5	電熱式と炭点前用 うけ L809 → コンセント窓付 炉壇 300mm → 受台 L910 → 炭型 シーズヒーター S501 → 炉ぶち L301 } L306	床下	見えない		シーズヒーター スイッチ	○
			2・4・5	電熱式の場合 うけ L809 → 炉壇(本炉) L909 → 受台 L910 → 電熱式 炉用炭型ヒーター 600W(灰型付) L802 → 炉ぶち L301 } L306	部屋	見える		中間切替スイッチ	○
電熱式使用。二階、ビル・マンションに	床下寸法 203mm	炉壇 3点セット 	2・3・4	うけ L808 → 電熱式炉壇 L801 → 炉ぶち L301～L306	床下	見えない	○	炉壇のコーナー	○
	165mm		3・4	電熱式炉壇 L801 → 炉ぶち L301～L306 (床下が浅く炉壇うけがセッティングできません。 耐熱ボードでまわりを囲ってください。)	床下	見えない	○	炉壇のコーナー	○
	113mm 123mm		4	電熱式炉壇(浅型) L806 → 炉ぶち L301～L306 L811 → 炉ぶち L301～L306 (畳の上からスラブ天まで140mmの場合 L301のみ高さ30mmの炉ぶちがあります。)	床下	見えない	○	炉壇のコーナー	○
炉が切れない茶室に置炉	お釜が低くかかるとシーズヒーター		6	L903 黒 L904 女桑 (お持ちになっているお釜が低くかかります。(シーズヒーター) 炉ぶちサイズの置炉 420mm(1尺4寸))	部屋	見える		置炉のコーナー	○

※当社では炉壇の施工はいたしておりませんので、ご了承ください。

取 扱 店

catalog
カタログ
NO. L-12

 株式会社 創巧 野々田
SOKO NONODA

東京都庁舎
NHK 文化センター
朝日カルチャーセンター
区民・市民センター
シルバーコミュニティセンター
産業振興会館
学校・会社の茶道部
有名デパート
一流ホテル・旅館・料亭
個人住宅・マンションのお茶室

環境と資源を守る再生紙を使用しています。